

2005年4月7日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 阪口 克彦
(証券コード番号: 2321)

ソフトフロント、インテル PXA270 プロセッサ、 マイクロソフトの Windows CE5.0 に対応した SIP / VoIP 携帯端末向けソフトウェア開発環境を発表 ～ モバイル、ワイヤレス機器製品の拡大を促進～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 阪口克彦、以下 ソフトフロント)は、インテル PXA270 プロセッサ(*1)、マイクロソフト株式会社(本社 東京都渋谷区、代表執行役社長 マイケル ローディング、以下 マイクロソフト)の Windows CE5.0 を搭載した株式会社ソフィアシステムズ(本社 神奈川県川崎市、代表取締役社長 榎平扶、以下 ソフィアシステムズ)のリファレンスボード「Sandgate -P」に SIP(*2)/VoIP(*3)携帯端末開発向けソフトウェア開発環境として対応し、4月7日から開催の「インテル・デベロッパ・フォーラム Japan 2005」にて、公開いたします。

「インテル・デベロッパ・フォーラム Japan 2005」においては、NEC インフロンティア株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長 斉藤紀雄、以下 NEC インフロンティア)が提供している「Teamesse」のサーバーおよび WebDial(ソフトフォン)と SIP/VoIP による通信通話を実現したデモをご覧いただけます。

当社を取り巻く SIP 製品市場においては、単なる IP 電話機の開発に留まらず、動画などのマルチメディア機能やワイヤレス通信機能を実現する多機能携帯端末など新たな付加価値を提供する SIP 製品の開発が求められています。

今回、ソフトフロントが提供した SIP ミドルウェアは、インテル PXA270 プロセッサ、マイクロソフトの Windows CE5.0 に対応した SIP/VoIP 携帯端末向けソフトウェア開発環境です。ソフィアシステムズのリファレンスボード「Sandgate -P」に対応することによって、通信機器メーカーや携帯端末メーカーは SIP/VoIP 携帯端末の開発・評価をハード/ソフトの両面から行なうことが可能となり、効率的な SIP/VoIP 製品の開発を実現いたします。

株式会社ソフトフロントの代表取締役 阪口克彦は、「グローバル規模で急速に拡大を続ける SIP/VoIP 製品開発市場では、素早い製品化を実現するプロセッサからアプリケーションに至るまでのトータルソリューションが求められています。インテル様の CPU、マイクロソフト様の OS、ソフィアシステムズ様が実現した「Sandgate -P」リファレンスボード、それらに対応した当社のミドルウェアを使用することにより、各開発プロセスで大幅な時間短縮、効率化を図ると共に高品質で相互接続性の高い SIP/VoIP 製品の開発を可能とし、素早い製品化の要求にお答えできるでしょう。」と述べています。

ソフトフロントは今回の「Sandgate -P」に対応した SIP/VoIP 携帯端末開発用ソフトウェアの開発に加えて、今後もビデオ、エコーキャンセラなど、より充実したマルチメディア機能の拡充を行なうとともに、SIP/VoIP 市場での当社 SIP/VoIP 技術のより一層の普及を図ってまいります。

【各社からのコメント】

株式会社ソフィアシステムズ

株式会社ソフィアシステムズ 代表取締役社長 榎平扶氏は、「インターネット・プロトコルをベースにした組込み市場は、ますます需要が拡大しています。当社の提供する「Sandgate -P」プラットフォームに対応したソフトフロント様のミドルウェア / 開発環境を使用することにより、短期間で SIP/VoIP 携帯端末の開発が可能になり、市場の拡大に貢献するものと確信しております。」と述べています。

インテル株式会社

インテル株式会社ワイヤレス・マーケティング本部長 吉田幸二氏は、「インテルは、ワイヤレス VoIP システムに対し、サーバ向けのインテル Itanium 2 プロセッサからノートブック PC 向けのインテル Centrino モバイル・テクノロジー、そして VoIP 端末に適した Intel XScale テクノロジーまで、エンド・ツー・エンドのソリューションを提供することができると確信しています。特に VoIP 対応の携帯端末は、弊社にとって重要な分野です。機器メーカーは、高性能かつ低消費電力の Intel

XScale テクノロジーに基づくプロセッサを採用することで、企業ユーザが求める音声通話だけではなくデータ・アクセスも可能なVoIP端末を開発することができます。ソフトフロント社のSIPミドルウェアが、ソフィアシステムズ社のSandGate-II P リファレンスボードに搭載され、開発者に提供されることで、VoIP端末とエンタープライズ・アプリケーションの開発期間が短縮され、機器メーカーは短期間で市場に製品を投入することができると期待しています。」と述べています。

マイクロソフト株式会社

マイクロソフト株式会社 モバイル&エンベデッドデバイス本部 本部長 千住和宏氏は、「インターネットプロトコルとテレフォニーの融合が進む中、VoIP電話の市場は急成長が見込まれており、マイクロソフトもWindows CEを使った端末デバイスからWindows 2003のサーバー製品を含め、色々なソリューションを提供しています。特に、組み込み機器向けリアルタイムOSであるWindows CEは、その豊富なネットワーク機能、マルチメディア機能、及びアプリケーションにより、SIP/VoIP端末の開発を強力にバックアップします。今回のソフトフロント様によるSIP/VoIP携帯端末開発用ソフトウェアの提供が、端末またVoIPシステムの開発スピードを更に向上させ、VoIP市場の拡大に貢献することを期待しています。」と述べています。

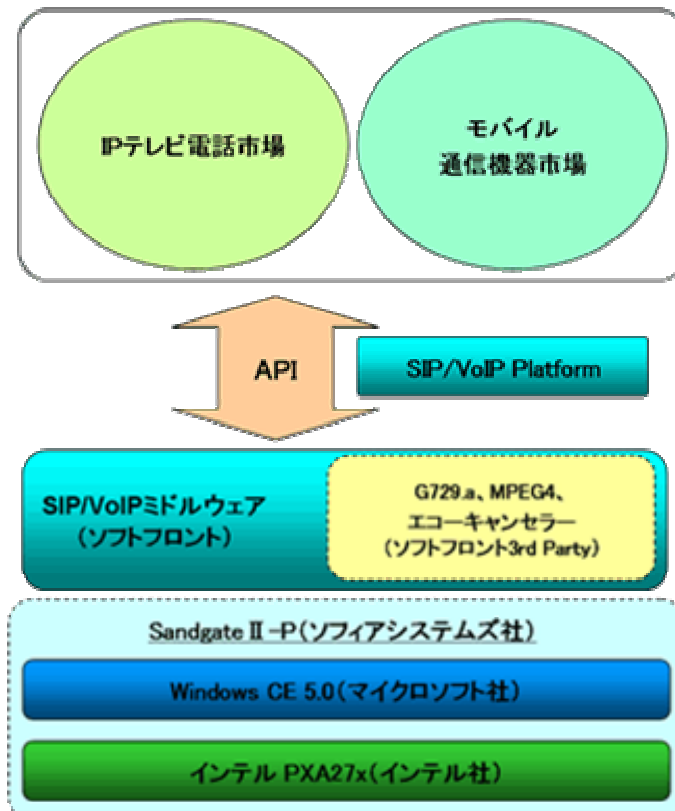
NEC インフロンティア株式会社

NEC インフロンティア様は、「当社は、VoIPが単なる通信費節約から、ユビキタス・コミュニケーションによるIT武装化を実現する重要な手段と捉え、ITオフィスを構築できる「Teamesseソリューションや、事業所用電話システムAspireのVoIPソリューションの提供を積極的に推進しています。「Sandgate -P」リファレンスボード上で動作する、多様なカスタマイズが可能なSIPがソフトフロント様から提供されることは、VoIP対応の携帯開発を活性化し、市場の拡大に寄与すると確信しています。」と述べています。

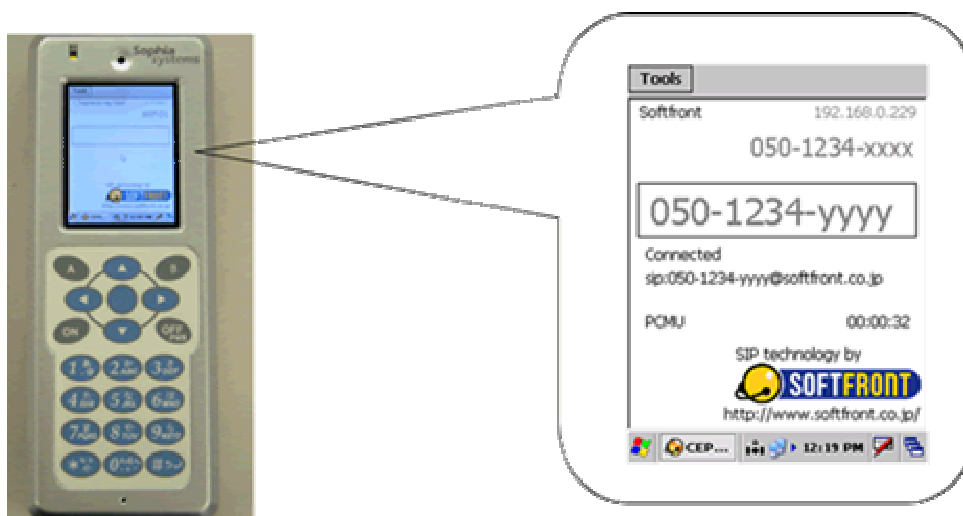
【出展概要について】

イベント名： インテル・デベロッパ・フォーラム Japan 2005 (<http://www.intel.co.jp/jp/idf/>)
 日 時： 2005年4月7日(木)～8日(金)
 会場： ホテル日航東京(東京・港区)
 主催： インテル株式会社
 展示内容： SIP/VoIP 携帯端末アプリケーション向けのリファレンスボード「Sandgate -P」

【提供イメージ図】



【デモ機イメージ画像】



【ご参考】

- (*1) インテル PXA270 プロセッサ
パーソナル・メディア・プレーヤやナビゲーション機器、携帯用 POS 端末など、豊富なグラフィックスを使用する機器に適したプロセッサ。低い消費電力と、3D ゲームや高画質の動画再生などに適した高い処理性能が特徴です。
- (*2) SIP (Session Initiation Protocol)
IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。
- (*3) VoIP (Voice over Internet Protocol)
IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されているインターネット電話は、この技術を応用したもの。

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。
掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記していません。

【プロフィール】

■ 株式会社ソフトフロント

1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目をしています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。業界標準プロトコルになりつつあるSIPに早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきたSIPとVoIPに関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIPパートナープログラム」事業に注力しています。

URL:<http://www.softfront.co.jp>

■ 株式会社ソフィアシステムズ

株式会社ソフィアシステムズは1975年に設立され、30年にわたり一貫して組み込みシステム分野でリーダー的役割を担い、Intel XScale® テクノロジーやMicrosoft® Windows® CEをサポートする包括的な開発ソリューションを提供して参りました。現在でもソフィアシステムズは、日本の組み込みシステム開発テクノロジーによるリーダーであり、新製品の開発と改良を常に行っています。ソフィアシステムズは、国内では、東京および名古屋、大阪に営業拠点があります。また海外では、北米、その他アジアや中東、ヨーロッパに、販売代理店網があります。

<http://www.sophia-systems.co.jp> (日本語)、<http://www.sophia.com> (英語)

■ マイクロソフト株式会社

マイクロソフトは、デスクトップ PC やサーバー向けのソリューションと共に、組み込み機器向けにリアルタイム性を重視した Windows CE、また Windows XP Professional をベースにして多機能な端末開発をサポートする Windows XP Embedded を提供しており、既に多くのお客様にご利用頂いています。今後もソフィアシステムズ様やインテル様といったパートナー様と共に、組み込み業界に対してコミットしていきます。

マイクロソフトの組み込み向け製品に関する情報 <http://www.microsoft.com/japan/windows/embedded/>

■ NECインフロンティア株式会社

NECインフロンティアは、キーテレフォンシステム、POSシステム、および業務用PDAなどの各種専用端末、の3つを事業の柱として、いつでも、どこでも、誰とでも会話と情報のやりとりができる、人に優しく最適な端末機器を開発・生産・販売しています。今後もソフィアシステムズ様、マイクロソフト様、インテル様といったアライアンスパートナー様と共に、ユビキタス時代へのソリューション訴求をしてゆきます。

新しいワークスタイルの提案の1つであるI_Teamesseに関する情報

<http://www.necinfrontia.co.jp/products/itm/index.htm>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 内海 雅枝

電話(本社広報直通) :011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail : press@softfront.co.jp

【製品に関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

SPP 事業本部

電話:03-5366-2030 FAX:03-5366-2031

URL: <http://www.softfront.co.jp/spp/enquiry.html>